

第二回

Tokyo International Oracle bone script Art Festival.

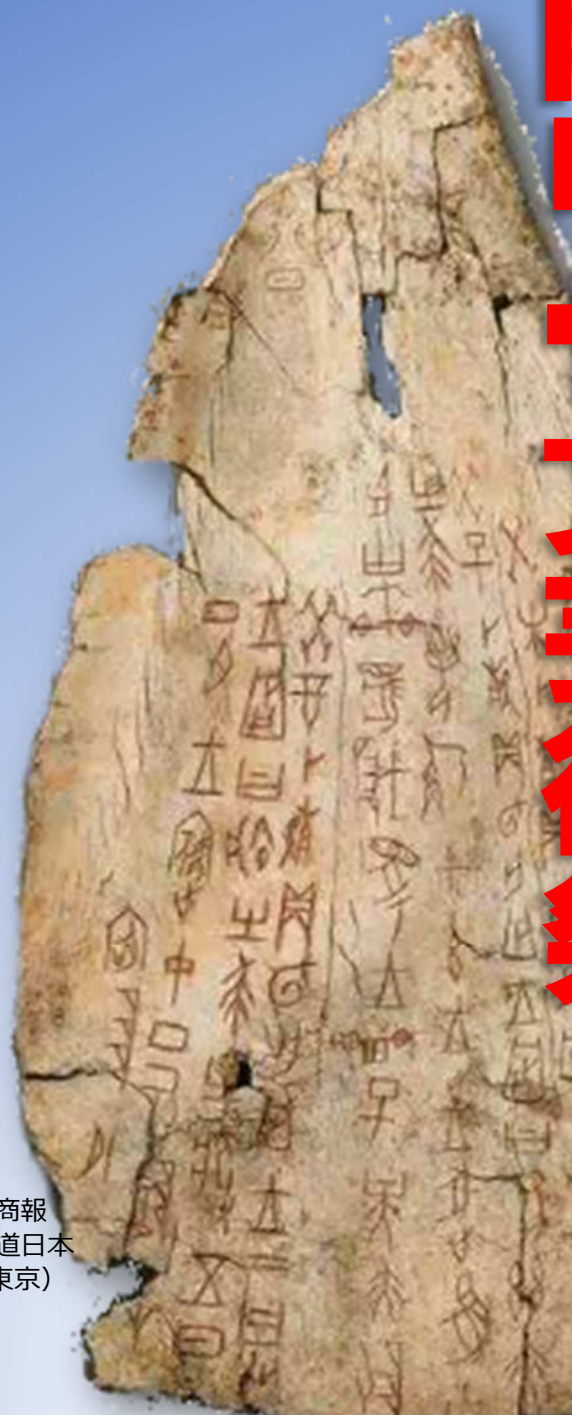
東京国際甲骨文書道展



今造甲骨文書道新古典—「東京宣言」発表 10 周年記念

～ 論語千載共 ～
論語千載共 — 東京国際甲骨文書道展

甲骨文は中国文化のルーツを最も具有したものであり、世界共通の言語を具有する現代藝術である。



2021.10

18(月)～29(金)

10 : 30～17 : 30 (最終日 13 時迄) 土日休館

主催：日本甲骨文書道研究会 山東省文化と観光庁
中国文化センター 安陽学院

協力：甲骨文書道亀鑑塾 海外華人書法家協会日本分会
日中書画印研究会
安陽学院美術学院中国甲骨文芸術センター

後援：中国駐日本大使館文化部 (公社) 日中友好協会
日中友好議員連盟 (一社) 日中協会
(公財) 日中友好会館 (一社) 東京華僑總會

中国美術学院古文字書法創作研究センター
美術新聞社 全日本華人書法家協会

郭沫若文化研究学会 全日本陝西經濟文化交流協會
日本陝西聯誼会 丁鶴廬研究会

協賛：青島ビール 古越龍山紹興酒

メディア：書法報—書画天地 書画市場報 中文導報 日中商報
日本華僑報 日本僑報社 亞洲週刊東京支局 華人頻道日本
海外書協芸術網 芸界網 澳門新聞通訊社東京 (MC 東京)
鄭州市榮通文化傳播有限公司

第二回 東京国際甲骨文芸術祭 2021

甲骨文は中華文化の凝縮であり、
中華精神の体現である。
また、中華漢字の初めであり、
書道芸術の濼觴である。

甲骨文は世界が中国を認識し、
中国を理解し、中国に触れるドアである。
同時に、中華文化と芸術に対する理解を深める
重要な近道である。

ようこそ！甲骨文芸術の世界へ

●書道展

18日(月)～29日(金)

「論語千載共」をテーマ
とした書道展
*特別企画：甲骨文論語
壁作(全文7m)

●常時放送

18日(月)～29日(金)

現代甲骨文学者等による
甲骨文研究等についての
録画を会場で常時放送

●開幕式

18日(月)
15:30～16:10

・祝辞：日本及び
海外の来賓より
・テープカット

●長巻揮毫

18日(月)
16:20～17:00

30mの長巻揮毫(席上)
来賓と出品者

●基調講演

19日(火)
10:30～11:15

「東京宣言」発表10周年に
ついて
張大順(日本甲骨文書道研究会会長)

●専門家講演

19日(火)
11:20～11:50

「甲骨文書道回顧と
未来展望」
張道森(安陽学院美術学院院长)
*ビデオ講演

●パネルディスカッション

19日(火) 13:30～15:30

「東京宣言」「論語」と甲骨文書道について
張大順、須藤玉誠(日本書院常務理事)、鈴木漢舟(書道芸術院審査委員)、
内田刀穂(甲骨文書道亀鑑塾教授)、高野康山(建築設計家・書家)、園山絢上
(了徳寺大学非常勤講師)

●創作実演

19日(火)
15:40～16:20

佐藤康之(日本甲骨文書道研究
会評議員) 山本佳秀(甲骨文書
道亀鑑塾教授)

●甲骨文書道講座

26日(火)
10:30～11:30

千代光之
(甲骨文書道亀鑑塾教授)

●甲骨文篆刻体験

26日(火)
13:00～14:30

増子城山
(日中書画印研究会名誉理事)

●甲骨文刻字実演

26日(火)
14:40～16:00

石塚蓬人
(書道刻字工房主)



●イベントへの来場参加は要申込
(定員15名)、オンライン視聴は申
込不要。どちらも中国文化センター
のイベント情報ページをご確認く
ださい。なお、来場参加者は汚れて
も良い服装でお越しください。
●やむを得ない事情により内容が
変更となる場合がございますので
予めご了承ください。



中国文化センター
CHINA CULTURAL CENTER

〒105-0001
東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F
日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅A2番出口より徒歩2分
銀座線「虎ノ門」駅2番出口より徒歩7分
電話：03-6402-8168 FAX:03-6402-8169
E-mail: info@ccctok.com
URL: <https://www.ccctok.com>



●日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅A2番出口より徒歩2分
●銀座線「虎ノ門」駅2番出口より徒歩7分